

地域医療

あがの市かわら版

平成27年新病院開院に向け

市民で支える病院をめざしたい

昭和29年に開院しました水原郷病院は、新潟大学の医局のご理解とご協力により、多くの先生方から赴任いただき、地域医療の担い手として活躍いただいていることに対し、心より感謝申し上げます。



阿賀野市では、現在平成27年秋の開院をめざし、新病院の整備を進めております。市民の生命を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めるためには、市民が必要とするときに、必要な医療が受けられる医療機関の整備が不可欠であります。

開院後、体制が整った段階で「救急告示」を復活するとともに、市民から愛される病院づくりに全力を傾注しているところです。

また、市民が一丸となって「地域の病院・医療を守り支える」という社会環境の成就をしながら、地域の医療体制を構築しているところです。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新病院イメージ図

発行：阿賀野市 民生部 地域医療推進課
平成26年4月24日
TEL 0250-61-2503（直通）
Fax 0250-62-0281
E-mail : chiikiiryo@city.agano.niigata.jp

工事の安全を祈願！
新病院建設工事安全祈願祭

4月11日に、新病院建設工事の安全祈願祭が、水原郷病院敷地内で行われました。田中市長をはじめ、帆苺県議会議員、JA厚生連、福田・加賀田・坂詰特定共同企業体ほか工事関係者、地元自治会長など約50人が集まり、工事中の無事故・無災害を祈願しました。

田中市長からは、「市民が待ち望んでいる病院建設が始まりました。市民の健康と命を守る病院の早期完成を目指し、安全に工事に取り組みんでほしい」と挨拶がありました。



阿賀野市保田/新江の桜並木

地域医療出前講座

みんなで守り支える地域医療

阿賀野市では、市民の方々に、病院の実態や救急医療の現状をご理解いただくため自治会へ出向いての「地域医療出前講座」を行っています。

水原郷病院の院長や事務長からも出席いただき病院のめざす医療についての話や、新病院の外観や院内・病室のイメージを画像で紹介したり、地域医療の現状を紹介し、救急車の適正利用を呼び掛けました。



尾崎水原郷病院長の講話

また、昨年地域医療フォーラムで行った寸劇「オレオレ救急車」のDVD上映などを行いました。

参加者からは、「新病院ができてくれないのか」という不安の声や「地域に密着した病院にしてほしい」といった期待の声がかれました。

なお、2月に3会場で行い、26年度は、27会場を予定しています。

